

## 伊達商工会議所 景気動向調査 報告書 (令和4年度第四四半期)

### 1. 目的

当商工会議所会員である中小企業の景気の動向を把握し、今後の中小企業施策を企画・立案するに当たり必要な情報として活用することを目的に、景気動向調査を実施しました。

### 2. 調査対象

中小企業基本法で定義する中小企業者で、製造業・建設業・卸売業・小売業・サービス業（以下「調査対象業種」という。）に属する会員の中からそれぞれ従業員の数が概ね5人以上のところを抽出し、合計79件を対象としました。対象とした先は固定し、原則変動させないものとします。

なお、調査票の「業種別回答状況」については以下の通りです。

	調査対象企業数		調査回答企業数	
	件数	構成比	件数	回答率
製造業	7	8.9%	7 (6)	100.0% (85.7%)
建設業	31	39.2%	30 (30)	96.8% (96.8%)
卸売業	5	6.3%	5 (5)	100.0% (100.0%)
小売業	17	21.5%	16 (14)	94.1% (82.4%)
サービス業	19	24.1%	16 (18)	84.2% (94.7%)
合計	79	100.0%	74 (73)	93.7% (92.4%)

※（ ）内は前回調査時（令和4年10月～12月期）の数値です。

### 3. 調査内容

中小企業庁が実施する「中小企業景況調査」の調査項目をもとに、調査対象業種全てにおいて調査結果が比較可能な項目である業況（自社）、売上額（建設業は完成工事（請負工事）額）、採算（経常利益）、資金繰り、従業員（含 臨時・パート）について、前年同期や前期と比較した今期の状況と来期の見通しについて調査しています。

なお、業況（自社）、採算（経常利益）、従業員（含 臨時・パート）の各項目については、過去との比較だけではなく今期の水準についても調査しました。

また、今期直面している経営上の問題点については、業種ごとの特性に応じた回答項目を設け、問題点の把握に努めています。

### 4. 調査期間

4月～6月（第一四半期）、7月～9月（第二四半期）、10月～12月（第三四半期）、1月～3月（第四四半期）まで、3ヵ月を一つの単位として、四半期毎に調査を実施します。

今回の調査時点は令和5年3月、令和5年1月～3月期実績と令和5年4月～6月期の見通しについて調査しました。

### 5. 調査方法

原則、第一四半期は6月、第二四半期は9月、第三四半期は12月、・第四四半期は3月の初日（1日）に業種別の調査票を調査対象先に郵送し、調査票を郵送した月（例：第一四半期の場合6月）の末日までに、ファックスにて回答をいただくことにしました。

なお、調査対象先の希望により、調査票をメールで送信したところにつきましてはメールで、Webを希望したところはWebで回答をいただいております。

## 6. 分析手法

DI という手法により分析しました。

### 【DI とは】

前年同期と比べた今期の状況、前期と比べた今期の状況、あるいは今期と比べた来期の見通しにおいて、「増加（上昇、好転）」と答えた企業割合から「減少（低下、悪化）」と答えた企業割合を差し引いた値です。

例えば、今期の売上額を前年同期と比較した結果、「増加」と答えた企業の割合が30%、「不変」と答えた企業の割合が60%、「減少」と答えた企業の割合が10%となった場合、DI 値は $30-10=20$ ポイントとなります。

DI は0 を中心として100 と▲100 の間で変動します。0 を基準としてプラスの値は景況が上向き傾向の企業割合が多いことを示し、マイナスの値は景況が下向き傾向の企業割合が多いことを示します。

従って、DI は強気・弱気などの景況感の相対的な広がりを示すものであり、売上額などの実数値の上昇率とは異なります。

## 7. 調査結果

### (1) 業況判断DI

	今期結果 5年1月～3月期			来期見通し 5年4月～6月期	
	今期の水準	前期比	前年同期比	今期比	前年同期比
	5年1月～3月期	4年10月～12月期に比べ	4年1月～3月期に比べ	5年1月～3月期に比べ	4年4月～6月期に比べ
製造業	▲28.6 ( ▲66.7)	▲14.3 ( ▲83.3)	14.3 ( ▲83.3)	0.0 ( ▲83.3)	▲14.3 ( ▲83.3)
建設業	▲33.4 ( 0.0)	▲30.0 ( ▲10.0)	▲36.6 ( ▲6.7)	▲36.6 ( ▲10.0)	▲23.4 ( ▲30.0)
卸売業	0.0 ( ▲20.0)	0.0 ( ▲80.0)	0.0 ( ▲20.0)	▲20.0 ( ▲60.0)	▲20.0 ( ▲40.0)
小売業	▲25.0 ( ▲42.9)	▲25.0 ( 14.3)	▲12.5 ( ▲14.3)	0.0 ( 0.0)	0.0 ( ▲7.1)
サービス業	25.0 ( ▲11.1)	6.3 ( ▲11.1)	37.5 ( ▲11.1)	37.5 ( ▲22.2)	25.0 ( ▲16.7)
全業種	▲16.2 ( ▲17.8)	▲17.5 ( ▲16.4)	▲8.1 ( ▲16.5)	▲8.1 ( ▲20.5)	▲6.8 ( ▲27.4)

※ ( ) 内は前回調査時（令和4年10月～12月期）の数値です。

#### ① 今期の業況判断

今期（令和5年1月～3月期）の水準は、全業種DI（「良い」－「悪い」）値で▲16.2ポイント（前期差1.6ポイント増）となり、前回調査時（令和4年10月～12月期）とほぼ変わりはない。これで16期連続のマイナスとなった。

業種別では、卸売業で0.0ポイント（前期差20.0ポイント増）となり、コロナ禍前の令和元年10月～12月期以来13期振りにマイナスが解消された。サービス業は25.0ポイント（前期差36.1ポイント増）と、13期振りにプラスに転じた。建設業は▲33.4ポイント（前期差33.4ポイント減）と、業種別で唯一、前回調査時より悪化した。小売業▲25.0ポイント（前期差17.9ポイント増）は、本調査開始（平成30年4月～6月期）以来20期連続のマイナスである。

前期（令和4年10月～12月期）比は、全業種DI（「好転」－「悪化」）値で▲17.5ポイント（前期差1.1ポイント減）となり、こちらも前回調査時とほぼ変わりはない。

業種別では、卸売業で0.0ポイント（前期差80.0ポイント増）となり、マイナスが解消され、サービス業で6.3ポイント（前期差17.4ポイント増）とプラスに転じた。

前年同期（令和4年1月～3月期）比は、全業種DI（「好転」－「悪化」）値で▲8.1ポイント（前期差8.4ポイント増）となり、わずかながら改善が見られた。しかしながら、これで17期連続のマイナスとなっている。

業種別では、卸売業でマイナスが解消され、製造業・サービス業でプラスに転じた。小売業は本調査開始以来20期連続のマイナスとなっている。

## ② 来期の見通し

今期（令和5年1月～3月期）比は、全業種D I（「好転」－「悪化」）値で▲8.1ポイント（前期差12.4ポイント増）と、改善が見られた。しかしながら、これで15期連続のマイナスとなっている。

業種別では、製造業で0.0ポイント（前期差83.3ポイント増）とマイナスが解消され、サービス業で37.5ポイント（前期差59.7ポイント増）とプラスに転じ、大きく改善されることが見込まれている。建設業は▲36.6ポイント（前期差26.6ポイント減）と、業種別で唯一、前回調査時より悪化を見込んでいる。

前年同期（令和4年4月～6月期）比は、全業種D I値で▲6.8ポイント（前期差20.6ポイント増）となり、前回調査時より好転したが、18期連続のマイナスとなった。

業種別では、業種ごとの差はあるが、全業種で好転を見込んでいる。

## (2) 売上額D I

	今期結果 5年1月～3月期		来期見通し 5年4月～6月期
	前期比	前年同期比	前年同期比
	4年10月～12月期に比べ	4年1月～3月期に比べ	4年4月～6月期に比べ
製造業	▲42.8 (▲50.0)	28.6 (▲66.7)	0.0 (▲83.3)
建設業	▲23.4 (▲10.0)	▲36.7 (▲16.6)	▲33.4 (▲40.0)
卸売業	▲20.0 (▲60.0)	0.0 (▲40.0)	▲60.0 (▲40.0)
小売業	▲31.2 ( 14.3)	0.0 (▲14.3)	0.0 (▲21.4)
サービス業	6.2 ( 0.0)	43.7 ( 5.5)	31.2 (▲5.6)
全業種	▲20.3 (▲9.6)	▲2.7 (▲16.4)	▲10.8 (▲31.5)

※（ ）内は前回調査時（令和4年10月～12月期）の数値です。

## ① 今期の売上の動向

前期（令和4年10月～12月期）比は、全業種D I（「増加」－「減少」）値で▲20.3ポイント（前期差10.7ポイント減）と、前回調査時（令和4年10月～12月期）よりも更に悪化した。

業種別では、サービス業6.2ポイント（前期差6.2ポイント増）のみプラスで、小売業▲31.2ポイント（前期差45.5ポイント減）の落ち込みが目立った。今期は、第4弾だてのまち応援券が使われた時期だが、そもそも原油価格・物価高騰に苦しむ市民の支援が目的であったため、消費の拡大にはつながらなかったようだ。

前年同期（令和4年1月～3月期）比は、全業種D I（「増加」－「減少」）値で▲2.7ポイント（前期差13.7ポイント増）となり、前回調査時と比べマイナス値が改善された。

業種別では、卸売業・小売業で0.0ポイントとマイナス値が解消され、製造業28.6ポイント（前期差95.3ポイント増）・サービス業43.7ポイント（前期差38.2ポイント増）でプラスとなっている。

一方、建設業は▲36.7ポイント（前期差20.1ポイント減）と、ここでも業種別で唯一、前回調査時より悪化している。

## ② 来期の見通し

前年同期（令和4年4月～6月期）比は、全業種D I（「増加」－「減少」）値で▲10.8ポイント（前期差20.7ポイント増）となり、前回調査時（令和4年7月～9月期）と比べ改善した。しかしながらこれで18期連続のマイナスとなった。

業種別では、製造業・小売業で0.0ポイントとマイナス値が解消され、サービス業は31.2ポイント（前期差36.8ポイント増）とプラスに転じた。この時点では、コロナ禍も落ち着き、経済活動再生の動きが加速化する事への期待がうかがえる。一方、建設業は、物価高騰の影響により受注が減少し、売上が下がると見ている企業が多いようだ。

### (3) 採算（経常利益）D I

	今期結果 5年1月～3月期		来期見通し 5年4月～6月期
	今期の水準 5年1月～3月期	前年同期比 4年1月～3月期に比べ	前年同期比 4年4月～6月期に比べ
	製造業	▲28.6 ( 0.0)	▲14.3 ( ▲66.7)
建設業	▲10.0 ( 20.0)	▲33.4 ( ▲13.3)	▲43.3 ( ▲33.4)
卸売業	40.0 ( 60.0)	60.0 ( 0.0)	0.0 ( ▲40.0)
小売業	▲12.5 ( ▲21.4)	▲18.8 ( ▲35.8)	▲6.2 ( ▲21.5)
サービス業	25.0 ( 5.5)	37.5 ( 0.0)	0.0 ( ▲22.2)
全業種	▲1.4 ( 9.6)	▲6.8 ( ▲17.8)	▲20.0 ( ▲32.9)

※（ ）内は前回調査時（令和4年10月～12月期）の数値です。

#### ① 今期の採算（経常利益）の動向

今期（令和5年1～3月）の水準は、全業種D I（「黒字」－「赤字」）値で▲1.4ポイント（前期差11.0ポイント減）と、令和4年1月～3月期（前年同期）以来4期（1年）振りにマイナスとなった。

業種別では、製造業▲28.6ポイント（前期差28.6ポイント減）・建設業▲10.0ポイント（前期差30.0ポイント減）でマイナスに転じた。「今期直面している経営上の問題点」として、製造業で「原材料価格の上昇」・建設業で「材料価格の上昇」が最上位にあがっており、原油価格・物価高騰等の影響により、材料等の価格が今でも上昇していることが、企業の利益に影響を及ぼしているようだ。

前年同期（令和4年1月～3月期）比は、全業種D I（「好転」－「悪化」）値で▲6.8ポイント（前期差11.0ポイント増）となり、前回調査時より上昇が見られた。しかしながら、これで17期連続のマイナスとなる。

業種別では、建設業で▲33.4ポイント（前期差20.1ポイント減）と、ここでも業種別で唯一、前回調査時より悪化している。

なお、製造業は17期連続、小売業は本調査開始以来20期連続のマイナスとなった。

#### ② 来期の見通し

前年同期（令和4年4月～6月期）比は、全業種D I（「好転」－「悪化」）値で▲20.0ポイント（前期差12.9ポイント増）となった。前回調査時は、上昇傾向にあったマイナス値が悪化したが、今期は再び上昇傾向となった。ただし、これで本調査開始以来20期連続のマイナスである。

業種別では、建設業で▲43.3ポイント（前期差9.9ポイント減）と、ここでも業種別で唯一、前回調査時より悪化している。

### (4) 資金繰りD I

	今期結果 5年1月～3月期		来期見通し 5年4月～6月期
	前期比 4年10月～12月期に比べ	前年同期比 4年1月～3月期に比べ	前年同期比 4年4月～6月期に比べ
	製造業	0.0 ( ▲16.7)	▲14.3 ( ▲16.7)
建設業	▲13.3 ( 0.0)	▲13.3 ( 3.4)	▲6.6 ( ▲10.0)
卸売業	0.0 ( 20.0)	20.0 ( 20.0)	20.0 ( 0.0)
小売業	▲12.5 ( ▲7.2)	▲18.8 ( ▲28.6)	▲6.2 ( ▲21.4)
サービス業	6.3 ( 5.5)	6.3 ( 11.1)	0.0 ( ▲5.5)
全業種	▲6.8 ( 0.0)	▲8.1 ( ▲1.4)	▲2.7 ( ▲13.7)

※（ ）内は前回調査時（令和4年10月～12月期）の数値です。

## ① 今期の資金繰りの動向

前期（令和4年10月～12月期）比は、全業種D I（「好転」－「悪化」）値で▲6.8ポイント（前期差6.8ポイント減）となり、再びマイナスに転じた。

業種別では、製造業で0.0ポイント（前期差16.7ポイント増）と、新型コロナウイルスによる感染拡大前の令和元年10月～12月期以来13期振りにマイナスが解消された。

前年同期（令和4年1月～3月期）比は、全業種D I（「好転」－「悪化」）値で▲8.1ポイント（前期差6.7ポイント減）となり、前回調査時よりマイナス値が悪化した。

業種別では、製造業▲14.3ポイント（前期差2.4ポイント増）・建設業▲13.3ポイント（前期差16.7ポイント減）・小売業▲18.8ポイント（前期差10.0ポイント増）でマイナスとなった。

## ② 来期の見通し

前年同期（令和4年4月～6月期）比は、全業種D I（「好転」－「悪化」）値で▲2.7ポイント（前期差11.0ポイント増）となり、前回調査時より上昇したが、これで17期連続のマイナスとなった。

業種別では、全業種で前回調査時より上昇している。

### (5) 従業員（含 臨時・パート）D I

	今期結果		来期見通し
	5年1月～3月期		5年4月～6月期
	今期の水準 5年1月～3月期	前年同期比 4年1月～3月期に比べ	前年同期比 4年4月～6月期に比べ
製造業	▲57.1 (▲33.3)	▲28.6 (▲16.7)	▲14.3 (▲33.3)
建設業	▲53.3 (▲56.7)	10.0 ( 6.6)	0.0 ( 0.0)
卸売業	▲60.0 (▲40.0)	▲80.0 (▲60.0)	▲40.0 (▲60.0)
小売業	▲31.2 (▲35.7)	▲25.0 (▲21.5)	0.0 (▲21.4)
サービス業	▲37.5 (▲50.0)	6.2 (▲5.5)	▲18.8 (▲11.1)
全業種	▲45.9 (▲48.0)	▲8.1 (▲8.2)	▲8.1 (▲13.7)

※（ ）内は前回調査時（令和4年10月～12月期）の数値です。

## ① 今期の従業員の動向

今期（令和5年1月～3月期）の水準は、全業種D I（「過剰」－「不足」）値で▲45.9ポイント（前期差2.1ポイント増）となり、これで本調査開始（平成30年4月～6月期）以来20期連続のマイナスとなった。

業種別では、全業種でマイナスとなり、全業種マイナスは2期連続となる。建設業・小売業・サービス業においては本調査開始以来20期連続のマイナスとなった。また、「今期直面している経営上の問題点」として「従業員の確保難」が、小売業を除く製造業・建設業・卸売業・サービス業で上位にあがっており、相変わらず人手不足は深刻だ。

前年同期（令和4年1月～3月期）比は、全業種D I（「増加」－「減少」）値で▲8.1ポイント（前期差0.1ポイント増）となり、前回調査時とほぼ変わりはない。

業種別では、建設業で4期連続のプラスとなり、サービス業がプラスに転じた。

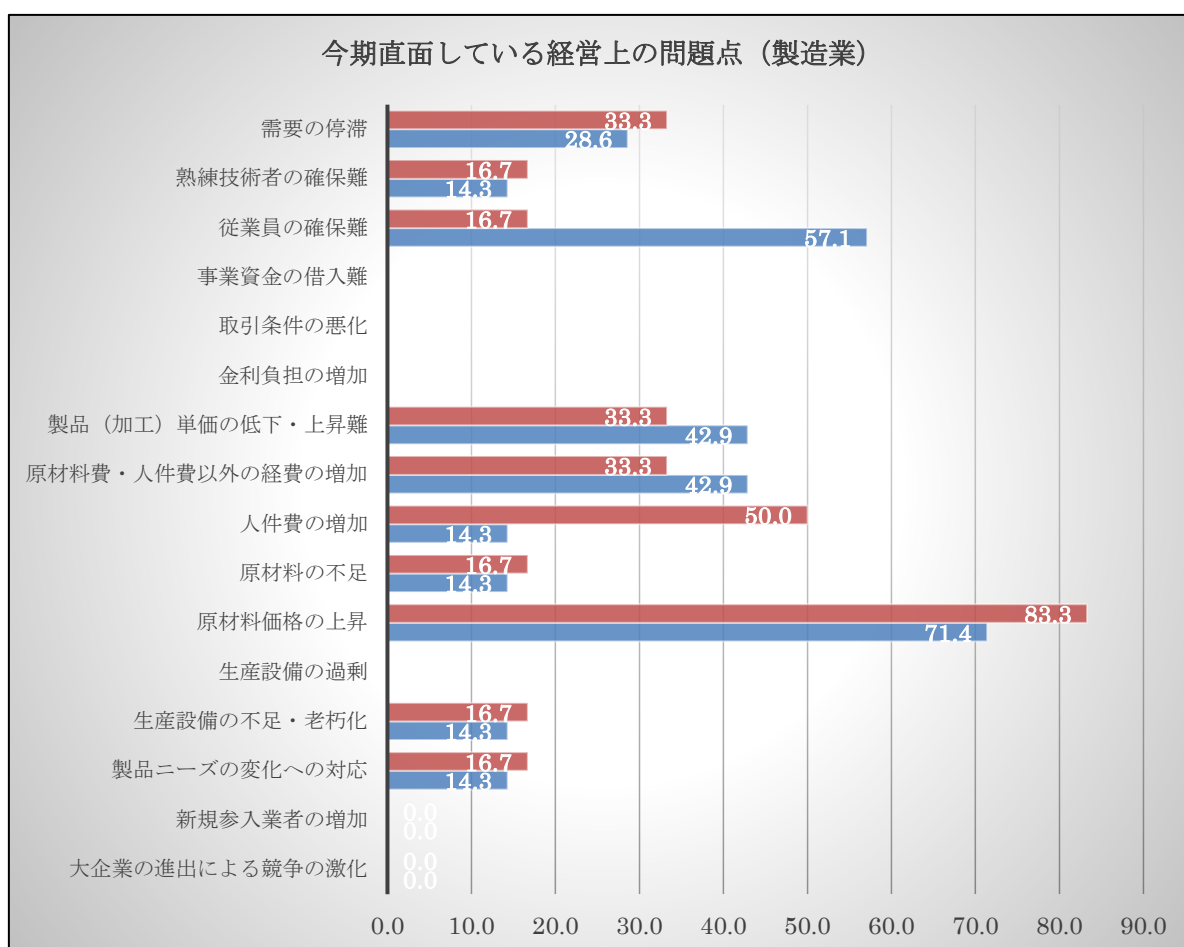
## ② 来期の見通し

前年同期（令和4年4月～6月期）比は、全業種D I（「増加」－「減少」）値で▲8.1ポイント（前期差5.6ポイント増）となり、前回調査時（令和4年10月～12月期）よりやや改善した。しかしながら、これで本調査開始以来20期連続のマイナスとなった。

業種別では、建設業0.0ポイント（前期差なし）は2期連続、小売業0.0ポイント（前期差21.4ポイント増）は令和4年4月～6月期以来3期振りにマイナスが解消された。

## (6) 今期直面している経営上の問題点

### ① 製造業



■ は前回調査時（令和4年10月～12月期）

■ は今回調査時（令和5年1月～3月期）

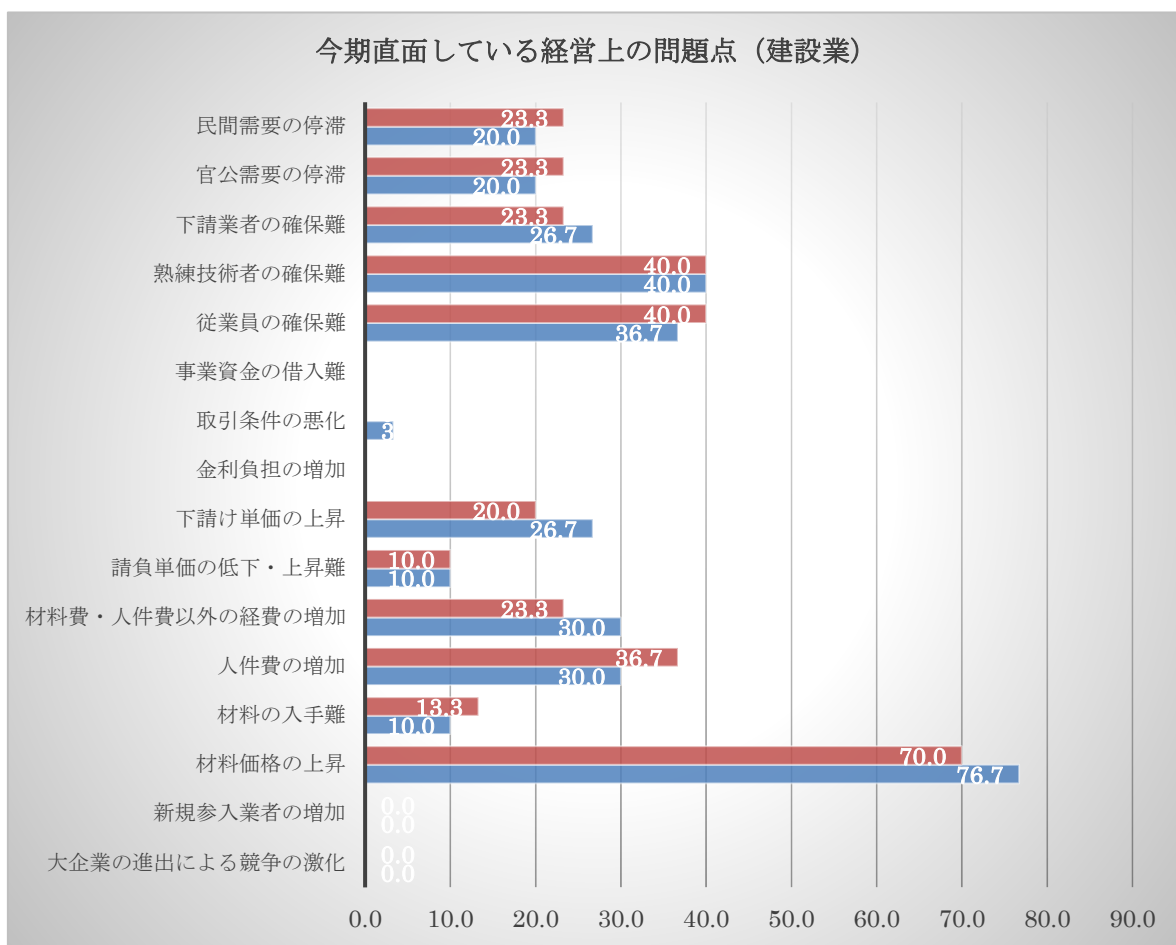
今期の製造業における経営上の問題点は、「原材料価格の上昇」71.4%（前期差11.9%減）が最も高く、「従業員の確保難」57.1%（前期差40.4%増）・「製品（加工）単価の低下・上昇難」42.9%（9.6%増）・「原材料費・人件費以外の経費の増加」同（同）と続いた。

前回調査時（令和4年10月～12月期）も、「原材料価格の上昇」が最も高く、「製品（加工）単価の低下・上昇難」・「原材料費・人件費以外の経費の増加」も高かった。「従業員の確保難」は、今回再浮上した。

一方、「需要の停滞」と「人件費の増加」は、下降した。

なお、「原材料価格の上昇」等「材料価格の上昇・仕入単価の上昇・材料等仕入単価の上昇」は、卸売業を除き上位にあがっており、「従業員の確保難」は、小売業を除き上位にあがっている。

## ② 建設業



■ は前回調査時（令和4年10月～12月期）

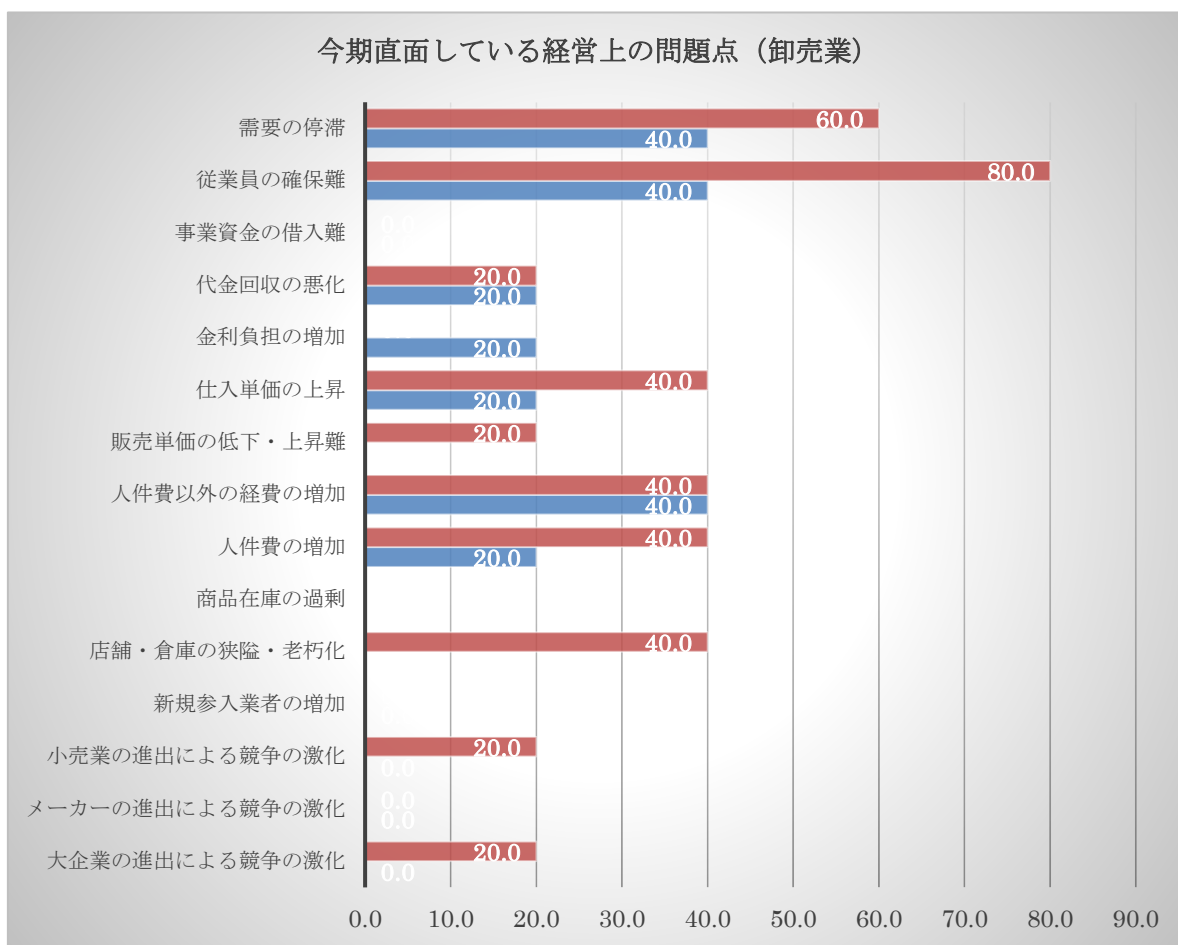
■ は今回調査時（令和5年1月～3月期）

今期の建設業における経営上の問題点は、「材料価格の上昇」76.7%（前期差6.7%増）が最も高く、「熟練技術者の確保難」40.0%（前期差なし）・「従業員の確保難」36.7%（前期差3.3%減）と続いた。

前回調査時（令和4年10月～12月期）も、「材料価格の上昇」が最も高く、「熟練技術者の確保難」・「従業員の確保難」も高かった。また、「従業員の確保難」は、本調査開始（平成30年4月～6月期）以来、20期連続で上位にあがっている。

なお、「材料価格の上昇」等「原材料価格の上昇・仕入単価の上昇・材料等仕入単価の上昇」は、卸売業を除き上位にあがっており、「従業員の確保難」は、小売業を除き上位にあがっている。

### ③ 卸売業



■ は前回調査時（令和4年10月～12月期）

■ は今回調査時（令和5年1月～3月期）

今期の卸売業における経営上の問題点は、「需要の停滞」40.0%（前期差20.0%減）・「従業員の確保難」同（前期差40.0%減）・「人件費以外の経費の増加」同（前期差なし）が最も高かった。

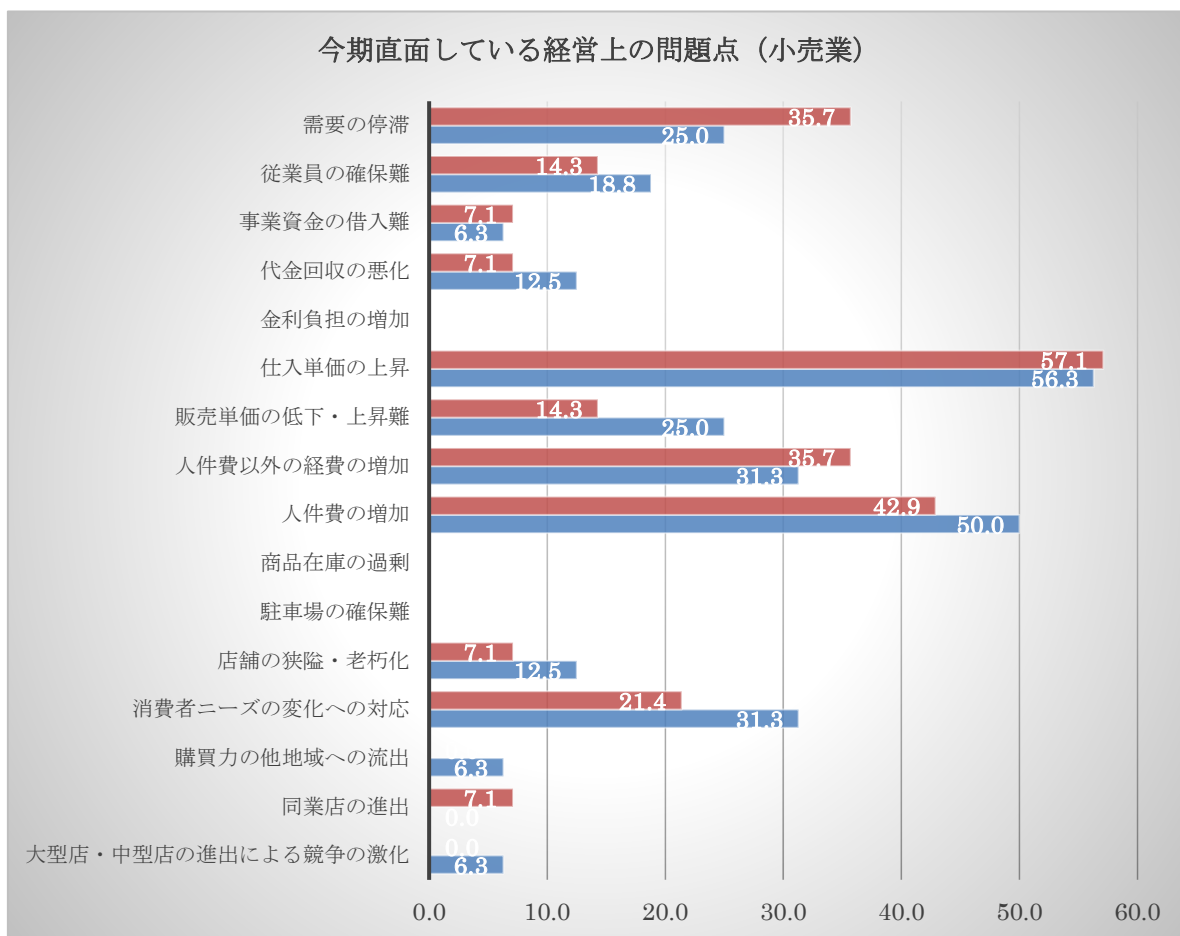
前回調査時（令和4年10月～12月期）も、「従業員の確保難」は最も高く、「需要の停滞」・「人件費以外の経費の増加」も高かった。

一方、「仕入単価の上昇」・「人件費の増加」・「店舗・倉庫の狭隘・老朽化」は、今回、落ち着きを見せている。

なお、「仕入単価の上昇」等「原材料価格の上昇・材料価格の上昇・材料等仕入単価の上昇」は、卸売業を除き上位にあがっており、「従業員の確保難」は、小売業を除き上位にあがっている。



#### ④ 小売業



■ は前回調査時（令和4年10月～12月期）

■ は今回調査時（令和5年1月～3月期）

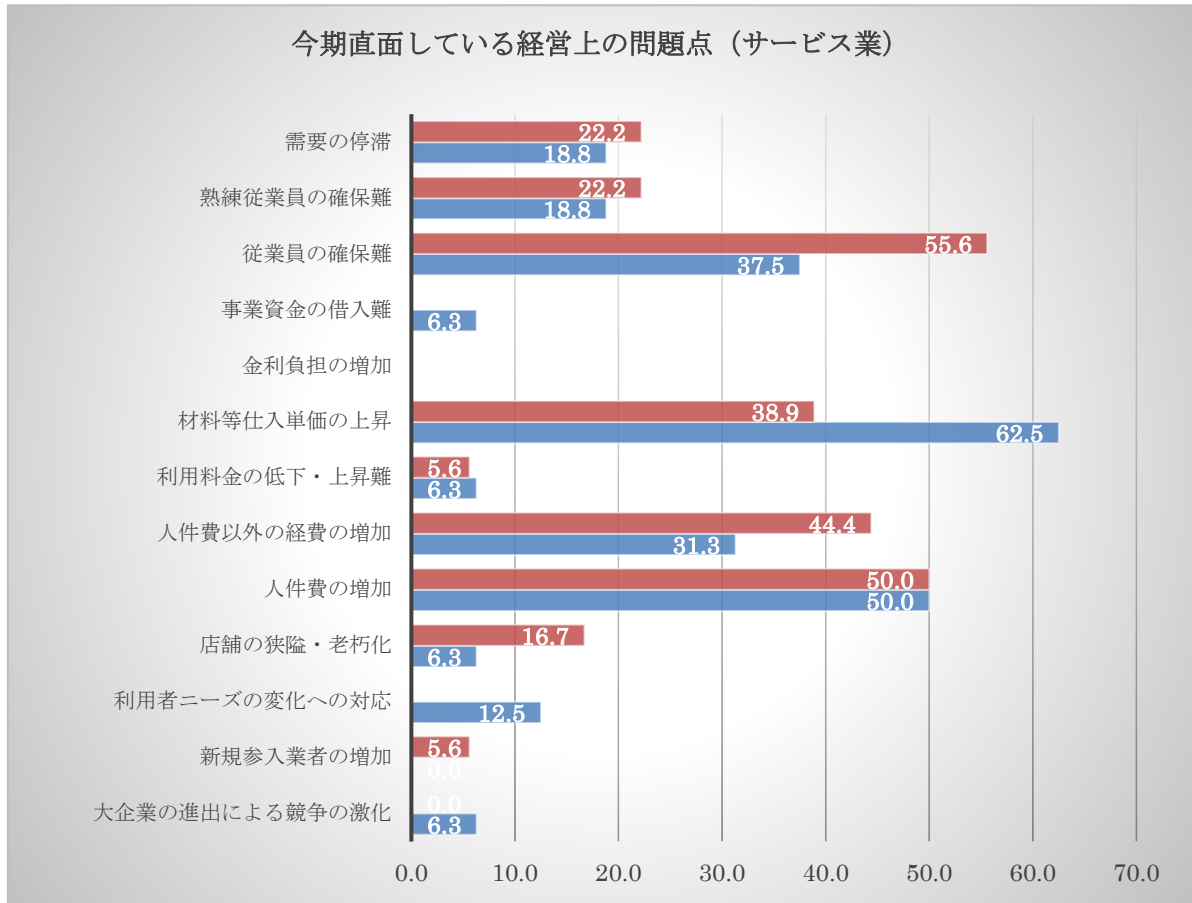
今期の小売業における経営上の問題点は、「仕入単価の上昇」56.3%（前期差0.8%減）が最も高く、「人件費の増加」50.0%（前期差7.1%増）、「人件費以外の経費の増加」31.3%（前期差4.4%減）・「消費者ニーズの変化への対応」同（前期差9.9%増）と続いた。

前回調査時（令和4年10月～12月期）も、「仕入単価の上昇」が最も高く、「人件費の増加」・「人件費以外の経費の増加」も高かった。「消費者ニーズの変化への対応」は、今回、再浮上した。

一方、「需要の停滞」は、今回落ち着きを見せている。

なお、「仕入単価の上昇」等「原材料価格の上昇・材料価格の上昇・材料等仕入単価の上昇」は、卸売業を除き上位にあがっており、「従業員の確保難」は、小売業を除き上位にあがっている。

## ⑤ サービス業



■ は前回調査時（令和4年10月～12月期）

■ は今回調査時（令和5年1月～3月期）

今期のサービス業における経営上の問題点は、「材料等仕入単価の上昇」62.5%（前期差 23.6%増）が最も高く、「人件費の増加」50.0%（前期差なし）、「従業員の確保難」37.5%（前期差 18.1%減）と続いた。

前回調査時（令和4年10月～12月期）も、「人件費の増加」・「従業員の確保難」は高く、「材料等仕入単価の上昇」は、再浮上（最も高かった。）した。「人件費の増加」も高かった。「人件費の増加」は、これで19期連続上位にあがっている。

一方、「人件費以外の経費の増加」は、今回、下降した。

なお、「材料等仕入単価の上昇」等「原材料価格の上昇・材料価格の上昇・仕入単価の上昇」は、卸売業を除き上位にあがっており、「従業員の確保難」は、小売業を除き上位にあがっている。

## D I 時系列表

### 1. 業況判断D I

#### (1) 今期結果

	業種	R3. 1-3	R3. 4-6	R3. 7-9	R3. 10-12	R4. 1-3	R4. 4-6	R4. 7-9	R4. 10-12	R5. 1-3
今期の水準	製造業	▲ 42.9	▲ 100.0	▲ 66.7	▲ 57.1	▲ 57.1	▲ 57.1	▲ 60.0	▲ 66.7	▲ 28.6
	建設業	▲ 17.9	▲ 25.8	▲ 34.5	▲ 26.6	▲ 23.3	▲ 6.9	▲ 20.0	0.0	▲ 33.4
	卸売業	▲ 75.0	▲ 20.0	▲ 50.0	▲ 60.0	▲ 80.0	▲ 20.0	▲ 40.0	▲ 20.0	0.0
	小売業	▲ 18.8	▲ 40.0	▲ 73.3	▲ 38.5	▲ 56.3	▲ 35.3	▲ 33.3	▲ 42.9	▲ 25.0
	サービス業	▲ 46.2	▲ 33.3	▲ 38.8	▲ 11.8	▲ 52.9	▲ 17.6	▲ 5.5	▲ 11.1	25.0
	全業種	▲ 29.4	▲ 36.8	▲ 47.2	▲ 30.6	▲ 44.0	▲ 21.3	▲ 23.2	▲ 17.8	▲ 16.2
前期比	製造業	▲ 57.1	▲ 71.4	▲ 33.3	▲ 42.8	▲ 57.1	▲ 42.8	▲ 20.0	▲ 83.3	▲ 14.3
	建設業	▲ 14.3	▲ 19.3	0.0	▲ 13.4	▲ 30.0	0.0	3.3	▲ 10.0	▲ 30.0
	卸売業	▲ 75.0	60.0	0.0	▲ 60.0	▲ 80.0	20.0	▲ 60.0	▲ 80.0	0.0
	小売業	▲ 25.0	▲ 66.7	▲ 68.7	▲ 26.7	▲ 31.2	▲ 23.6	6.6	▲ 14.3	▲ 25.0
	サービス業	▲ 38.5	5.5	▲ 11.1	▲ 23.5	▲ 35.3	35.3	5.6	▲ 11.1	6.3
	全業種	▲ 29.4	▲ 22.3	▲ 20.6	▲ 24.3	▲ 37.3	0.0	▲ 1.4	▲ 16.4	▲ 17.5
前年同期比	製造業	▲ 28.6	▲ 71.4	▲ 50.0	▲ 57.1	▲ 42.8	▲ 42.8	▲ 60.0	▲ 83.3	14.3
	建設業	▲ 10.8	▲ 6.4	▲ 17.3	▲ 20.0	▲ 20.0	0.0	▲ 16.7	▲ 6.7	▲ 36.6
	卸売業	▲ 75.0	20.0	0.0	▲ 60.0	▲ 80.0	0.0	▲ 40.0	▲ 20.0	0.0
	小売業	▲ 37.5	▲ 46.6	▲ 81.3	▲ 33.3	▲ 62.5	▲ 29.4	▲ 26.7	▲ 14.3	▲ 12.5
	サービス業	▲ 30.8	▲ 5.6	▲ 44.4	5.9	▲ 41.1	17.7	5.6	▲ 11.1	37.5
	全業種	▲ 26.5	▲ 18.4	▲ 39.7	▲ 23.0	▲ 40.0	▲ 6.7	▲ 17.8	▲ 16.5	▲ 8.1

#### (2) 来期見通し

	業種	R3. 1-3	R3. 4-6	R3. 7-9	R3. 10-12	R4. 1-3	R4. 4-6	R4. 7-9	R4. 10-12	R5. 1-3
今期比	製造業	▲ 71.4	▲ 42.9	16.6	▲ 85.7	▲ 85.7	▲ 28.5	▲ 40.0	▲ 83.3	0.0
	建設業	▲ 21.4	9.7	▲ 27.6	▲ 36.7	▲ 30.0	▲ 6.9	▲ 3.4	▲ 10.0	▲ 36.6
	卸売業	0.0	▲ 60.0	▲ 25.0	▲ 80.0	20.0	▲ 40.0	▲ 60.0	▲ 60.0	▲ 20.0
	小売業	▲ 37.5	▲ 33.3	▲ 18.8	▲ 26.7	▲ 12.5	0.0	0.0	0.0	0.0
	サービス業	0.0	5.6	▲ 27.7	▲ 5.9	11.8	11.7	▲ 16.7	▲ 22.2	37.5
	全業種	▲ 25.0	▲ 9.2	▲ 21.9	▲ 35.1	▲ 18.7	▲ 5.3	▲ 12.3	▲ 20.5	▲ 8.1
前年同期比	製造業	▲ 71.4	▲ 71.4	▲ 33.3	▲ 71.4	▲ 57.1	▲ 42.8	▲ 20.0	▲ 83.3	▲ 14.3
	建設業	▲ 21.5	▲ 9.7	▲ 38.0	▲ 43.3	▲ 40.0	0.0	▲ 6.7	▲ 30.0	▲ 23.4
	卸売業	▲ 25.0	▲ 80.0	▲ 50.0	▲ 80.0	▲ 40.0	▲ 40.0	▲ 20.0	▲ 40.0	▲ 20.0
	小売業	▲ 18.7	▲ 20.0	▲ 43.8	▲ 40.0	▲ 37.5	▲ 5.9	▲ 6.7	▲ 7.1	0.0
	サービス業	7.7	▲ 11.1	▲ 27.7	5.9	▲ 11.8	5.9	0.0	▲ 16.7	25.0
	全業種	▲ 20.6	▲ 22.4	▲ 37.0	▲ 36.5	▲ 34.7	▲ 6.6	▲ 6.9	▲ 27.4	▲ 6.8

### 2. 売上額D I

#### (1) 今期結果

	業種	R3. 1-3	R3. 4-6	R3. 7-9	R3. 10-12	R4. 1-3	R4. 4-6	R4. 7-9	R4. 10-12	R5. 1-3
前期比	製造業	▲ 85.7	▲ 71.4	▲ 33.3	▲ 57.1	▲ 57.1	▲ 71.4	0.0	▲ 50.0	▲ 42.8
	建設業	0.0	▲ 16.1	3.4	▲ 16.7	▲ 23.3	▲ 10.4	3.3	▲ 10.0	▲ 23.4
	卸売業	▲ 75.0	60.0	75.0	▲ 40.0	▲ 80.0	20.0	▲ 60.0	▲ 60.0	▲ 20.0
	小売業	▲ 12.5	▲ 80.0	▲ 68.7	▲ 20.0	▲ 18.8	▲ 29.4	6.7	14.3	▲ 31.2
	サービス業	▲ 53.8	22.2	▲ 27.8	▲ 29.4	▲ 47.0	29.4	22.2	0.0	6.2
	全業種	▲ 26.5	▲ 19.8	▲ 19.2	▲ 25.7	▲ 34.7	▲ 9.3	4.1	▲ 9.6	▲ 20.3
前年同期比	製造業	▲ 14.3	▲ 71.4	▲ 50.0	▲ 57.1	▲ 42.8	▲ 14.3	▲ 40.0	▲ 66.7	28.6
	建設業	▲ 21.4	▲ 6.5	▲ 27.6	▲ 30.0	▲ 26.7	10.3	▲ 16.6	▲ 16.6	▲ 36.7
	卸売業	▲ 75.0	20.0	25.0	▲ 60.0	▲ 80.0	▲ 20.0	▲ 40.0	▲ 40.0	0.0
	小売業	▲ 50.0	▲ 66.6	▲ 81.3	▲ 13.3	▲ 50.0	▲ 17.7	▲ 6.7	▲ 14.3	0.0
	サービス業	▲ 46.1	0.0	▲ 61.1	▲ 11.8	▲ 41.1	17.7	22.2	5.5	43.7
	全業種	▲ 35.3	▲ 21.0	▲ 46.6	▲ 27.0	▲ 40.0	1.3	▲ 8.2	▲ 16.4	▲ 2.7

#### (2) 来期見通し

	業種	R3. 1-3	R3. 4-6	R3. 7-9	R3. 10-12	R4. 1-3	R4. 4-6	R4. 7-9	R4. 10-12	R5. 1-3
前年同期比	製造業	▲ 71.4	▲ 85.7	▲ 33.3	▲ 85.7	▲ 57.1	▲ 42.8	▲ 20.0	▲ 83.3	0.0
	建設業	▲ 14.2	▲ 9.7	▲ 31.1	▲ 50.0	▲ 53.3	0.0	▲ 10.0	▲ 40.0	▲ 33.4
	卸売業	▲ 25.0	▲ 80.0	▲ 50.0	▲ 60.0	▲ 60.0	▲ 40.0	▲ 20.0	▲ 40.0	▲ 60.0
	小売業	▲ 31.2	▲ 33.4	▲ 50.0	▲ 33.4	▲ 25.0	5.9	6.7	▲ 21.4	0.0
	サービス業	0.0	▲ 11.1	▲ 27.8	0.0	▲ 11.8	0.0	16.7	▲ 5.6	31.2
	全業種	▲ 22.1	▲ 26.4	▲ 35.6	▲ 39.2	▲ 38.7	▲ 5.3	▲ 1.4	▲ 31.5	▲ 10.8

### 3. 採算（経常利益）D I

#### (1) 今期結果

	業種	R3. 1-3	R3. 4-6	R3. 7-9	R3. 10-12	R4. 1-3	R4. 4-6	R4. 7-9	R4. 10-12	R5. 1-3
今期の水準	製造業	▲ 71.4	▲ 42.8	▲ 33.3	▲ 42.8	▲ 71.4	▲ 57.1	▲ 20.0	0.0	▲ 28.6
	建設業	0.0	▲ 3.2	6.9	10.0	3.4	17.2	20.0	20.0	▲ 10.0
	卸売業	▲ 25.0	0.0	25.0	0.0	▲ 60.0	▲ 20.0	0.0	60.0	40.0
	小売業	18.8	▲ 6.7	▲ 26.7	▲ 7.7	▲ 25.0	0.0	▲ 40.0	▲ 21.4	▲ 12.5
	サービス業	▲ 7.7	0.0	▲ 5.5	5.9	▲ 5.9	29.4	44.4	5.5	25.0
	全業種	▲ 5.9	▲ 6.6	▲ 5.6	0.0	▲ 16.0	6.7	9.6	9.6	▲ 1.4
前年同期比	製造業	▲ 28.6	▲ 57.1	▲ 66.7	▲ 71.4	▲ 71.4	▲ 71.4	▲ 60.0	▲ 66.7	▲ 14.3
	建設業	▲ 10.7	▲ 12.9	▲ 13.8	▲ 33.3	▲ 20.0	6.9	▲ 33.4	▲ 13.3	▲ 33.4
	卸売業	▲ 50.0	0.0	▲ 25.0	▲ 60.0	▲ 80.0	0.0	▲ 20.0	0.0	60.0
	小売業	▲ 37.5	▲ 60.0	▲ 68.8	▲ 53.3	▲ 56.2	▲ 35.3	▲ 40.0	▲ 35.8	▲ 18.8
	サービス業	▲ 38.5	▲ 22.2	▲ 27.7	▲ 17.6	▲ 58.8	0.0	5.5	0.0	37.5
	全業種	▲ 26.5	▲ 27.6	▲ 34.3	▲ 39.2	▲ 45.3	▲ 12.0	▲ 26.0	▲ 17.8	▲ 6.8

#### (2) 来期見通し

	業種	R3. 1-3	R3. 4-6	R3. 7-9	R3. 10-12	R4. 1-3	R4. 4-6	R4. 7-9	R4. 10-12	R5. 1-3
前年同期比	製造業	▲ 71.4	▲ 85.7	▲ 50.0	▲ 71.4	▲ 85.7	▲ 57.1	▲ 40.0	▲ 83.3	▲ 14.3
	建設業	▲ 17.8	▲ 6.5	▲ 34.5	▲ 53.4	▲ 46.7	▲ 13.8	▲ 13.3	▲ 33.4	▲ 43.3
	卸売業	▲ 50.0	▲ 80.0	▲ 50.0	▲ 80.0	▲ 60.0	▲ 40.0	▲ 20.0	▲ 40.0	0.0
	小売業	▲ 31.2	▲ 33.4	▲ 62.5	▲ 60.0	▲ 25.0	▲ 23.5	▲ 40.0	▲ 21.5	▲ 6.2
	サービス業	▲ 7.7	▲ 27.7	▲ 33.3	0.0	▲ 17.7	▲ 17.7	▲ 5.5	▲ 22.2	0.0
	全業種	▲ 26.5	▲ 29.0	▲ 42.5	▲ 45.9	▲ 40.0	▲ 22.7	▲ 19.1	▲ 32.9	▲ 20.2

### 4. 資金繰りD I

#### (1) 今期結果

	業種	R3. 1-3	R3. 4-6	R3. 7-9	R3. 10-12	R4. 1-3	R4. 4-6	R4. 7-9	R4. 10-12	R5. 1-3
前期比	製造業	▲ 28.6	▲ 57.1	▲ 33.3	▲ 14.3	▲ 42.9	▲ 28.6	▲ 20.0	▲ 16.7	0.0
	建設業	7.2	12.9	0.0	▲ 10.0	▲ 6.7	6.9	▲ 6.7	0.0	▲ 13.3
	卸売業	▲ 50.0	0.0	▲ 50.0	▲ 40.0	▲ 20.0	20.0	40.0	20.0	0.0
	小売業	0.0	▲ 13.3	▲ 18.8	▲ 20.0	▲ 37.5	0.0	▲ 6.6	▲ 7.2	▲ 12.5
	サービス業	▲ 7.7	▲ 5.5	▲ 5.5	0.0	▲ 17.6	5.9	5.6	5.5	6.3
	全業種	▲ 4.4	▲ 4.0	▲ 11.0	▲ 12.1	▲ 20.0	2.6	▲ 1.4	0.0	▲ 6.8
前年同期比	製造業	▲ 28.6	▲ 57.1	▲ 16.7	▲ 28.6	▲ 42.9	▲ 28.6	0.0	▲ 16.7	▲ 14.3
	建設業	10.7	9.6	3.5	▲ 16.7	▲ 6.7	▲ 3.4	0.0	3.4	▲ 13.3
	卸売業	▲ 50.0	▲ 40.0	▲ 50.0	▲ 40.0	▲ 40.0	0.0	40.0	20.0	20.0
	小売業	▲ 6.3	▲ 6.6	▲ 25.0	▲ 20.0	▲ 37.5	▲ 11.7	▲ 13.3	▲ 28.6	▲ 18.8
	サービス業	0.0	0.0	▲ 5.6	▲ 5.9	▲ 5.9	0.0	5.5	11.1	6.3
	全業種	▲ 2.9	▲ 5.3	▲ 9.6	▲ 17.6	▲ 18.7	▲ 6.7	1.4	▲ 1.4	▲ 8.1

#### (2) 来期見通し

	業種	R3. 1-3	R3. 4-6	R3. 7-9	R3. 10-12	R4. 1-3	R4. 4-6	R4. 7-9	R4. 10-12	R5. 1-3
前年同期比	製造業	▲ 42.9	▲ 57.1	▲ 33.3	▲ 42.9	▲ 57.1	▲ 42.9	20.0	▲ 50.0	0.0
	建設業	▲ 10.7	6.4	▲ 13.8	▲ 23.3	▲ 26.7	▲ 3.4	▲ 10.0	▲ 10.0	▲ 6.6
	卸売業	▲ 50.0	▲ 20.0	▲ 50.0	▲ 40.0	0.0	▲ 20.0	20.0	0.0	20.0
	小売業	0.0	▲ 20.0	▲ 18.8	▲ 33.3	▲ 12.5	▲ 17.6	▲ 13.3	▲ 21.4	▲ 6.2
	サービス業	0.0	▲ 11.1	▲ 5.6	▲ 11.8	0.0	▲ 5.9	0.0	▲ 5.5	0.0
	全業種	▲ 11.7	▲ 10.5	▲ 16.4	▲ 25.7	▲ 18.7	▲ 12.0	▲ 4.1	▲ 13.7	▲ 2.7

### 5. 従業員（含む 臨時・パート）D I

#### (1) 今期結果

	業種	R3. 1-3	R3. 4-6	R3. 7-9	R3. 10-12	R4. 1-3	R4. 4-6	R4. 7-9	R4. 10-12	R5. 1-3
今期の水準	製造業	0.0	▲ 14.3	▲ 16.7	▲ 14.3	▲ 14.3	▲ 28.6	0.0	▲ 33.3	▲ 57.1
	建設業	▲ 60.7	▲ 51.6	▲ 51.7	▲ 53.3	▲ 46.7	▲ 55.2	▲ 60.0	▲ 56.7	▲ 53.3
	卸売業	▲ 25.0	▲ 40.0	0.0	▲ 60.0	▲ 60.0	▲ 60.0	▲ 20.0	▲ 40.0	▲ 60.0
	小売業	▲ 50.0	▲ 66.7	▲ 60.0	▲ 38.5	▲ 43.8	▲ 47.1	▲ 26.6	▲ 35.7	▲ 31.2
	サービス業	▲ 30.8	▲ 22.2	▲ 27.7	▲ 47.0	▲ 47.0	▲ 70.6	▲ 55.6	▲ 50.0	▲ 37.5
	全業種	▲ 44.2	▲ 43.5	▲ 41.6	▲ 45.8	▲ 44.0	▲ 54.7	▲ 45.2	▲ 48.0	▲ 45.9
前年同期比	製造業	▲ 14.3	▲ 14.3	0.0	▲ 28.6	▲ 42.9	▲ 42.9	▲ 20.0	▲ 16.7	▲ 28.6
	建設業	▲ 7.1	9.6	▲ 10.3	▲ 6.7	▲ 3.3	0.0	0.0	6.6	10.0
	卸売業	0.0	0.0	▲ 25.0	0.0	▲ 40.0	▲ 20.0	▲ 20.0	▲ 60.0	▲ 80.0
	小売業	▲ 18.8	▲ 13.3	▲ 50.0	▲ 26.6	▲ 18.8	▲ 35.3	▲ 13.3	▲ 21.5	▲ 25.0
	サービス業	7.7	▲ 22.2	▲ 38.9	▲ 41.2	▲ 29.4	▲ 17.7	▲ 22.2	▲ 5.5	6.2
	全業種	▲ 7.3	▲ 5.2	▲ 26.0	▲ 20.3	▲ 18.7	▲ 17.4	▲ 11.0	▲ 8.2	▲ 8.1

#### (2) 来期見通し

	業種	R3. 1-3	R3. 4-6	R3. 7-9	R3. 10-12	R4. 1-3	R4. 4-6	R4. 7-9	R4. 10-12	R5. 1-3
前年同期比	製造業	0.0	▲ 28.6	16.7	▲ 42.9	▲ 28.6	▲ 42.9	0.0	▲ 33.3	▲ 14.3
	建設業	▲ 3.6	0.0	3.4	▲ 13.4	6.6	▲ 6.9	▲ 6.7	0.0	0.0
	卸売業	0.0	0.0	▲ 25.0	▲ 40.0	▲ 20.0	▲ 20.0	▲ 20.0	▲ 60.0	▲ 40.0
	小売業	▲ 12.5	▲ 26.7	▲ 37.5	▲ 33.3	▲ 12.5	0.0	▲ 13.3	▲ 21.4	0.0
	サービス業	▲ 7.7	▲ 22.2	▲ 44.4	▲ 41.2	▲ 17.6	11.7	▲ 16.7	▲ 11.1	▲ 18.8
	全業種	▲ 5.9	▲ 13.2	▲ 17.8	▲ 28.4	▲ 8.0	▲ 5.3	▲ 10.9	▲ 13.7	▲ 8.1

## 今期直面している経営上の問題点時系列表

※ 表中の網掛けの色 ■ は1位を、■ は2位を、■ は3位を示しています。

### 1. 製造業

	R3. 1-3	R3. 4-6	R3. 7-9	R3. 10-12	R4. 1-3	R4. 4-6	R4. 7-9	R4. 10-12	R5. 1-3
需要の停滞	57.1	71.4	33.3	28.6	42.9	14.3	20.0	33.3	28.6
熟練技術者の確保難	28.6	0.0	16.7	28.6	14.3	0.0	20.0	16.7	14.3
従業員の確保難	28.6	28.6	16.7	14.3	28.6	28.6	20.0	16.7	57.1
事業資金の借入難	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
取引条件の悪化	0.0	0.0	16.7	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0
金利負担の増加	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
製品（加工）単価の低下・上昇難	14.3	28.6	0.0	42.9	0.0	14.3	0.0	33.3	42.9
原材料費・人件費以外の経費の増加	14.3	14.3	16.7	28.6	57.1	71.4	40.0	33.3	42.9
人件費の増加	28.6	28.6	66.7	28.6	14.3	14.3	40.0	50.0	14.3
原材料の不足	0.0	0.0	16.7	0.0	14.3	14.3	40.0	16.7	14.3
原材料価格の上昇	57.1	71.4	66.7	100.0	100.0	100.0	100.0	83.3	71.4
生産設備の過剰	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
生産設備の不足・老朽化	42.9	28.6	16.7	28.6	28.6	14.3	20.0	16.7	14.3
製品ニーズの変化への対応	0.0	0.0	0.0	28.6	0.0	0.0	20.0	16.7	14.3
新規参入業者の増加	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
大企業の進出による競争の激化	14.3	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0

### 2. 建設業

	R3. 1-3	R3. 4-6	R3. 7-9	R3. 10-12	R4. 1-3	R4. 4-6	R4. 7-9	R4. 10-12	R5. 1-3
民間需要の停滞	25.0	19.4	6.9	10.0	20.0	10.3	13.3	23.3	20.0
官公需要の停滞	14.3	29.0	17.2	33.3	20.0	17.2	20.0	23.3	20.0
下請業者の確保難	28.6	32.3	24.1	23.3	10.0	27.6	30.0	23.3	26.7
熟練技術者の確保難	46.4	45.2	37.9	23.3	36.7	20.7	43.3	40.0	40.0
従業員の確保難	60.7	38.7	48.3	40.0	36.7	34.5	43.3	40.0	36.7
事業資金の借入難	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.7	0.0	0.0
取引条件の悪化	0.0	3.2	3.4	3.3	3.3	3.4	0.0	0.0	3.3
金利負担の増加	0.0	0.0	6.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
下請け単価の上昇	28.6	19.4	20.7	26.7	6.7	27.6	30.0	20.0	26.7
請負単価の低下・上昇難	14.3	6.5	10.3	10.0	16.7	13.8	10.0	10.0	10.0
材料費・人件費以外の経費の増加	10.7	9.7	6.9	26.7	13.3	13.8	23.3	23.3	30.0
人件費の増加	14.3	22.6	20.7	23.3	26.7	24.1	20.0	36.7	30.0
材料の入手難	7.1	22.6	27.6	43.3	36.7	27.6	13.3	13.3	10.0
材料価格の上昇	39.3	54.8	62.1	56.7	70.0	86.2	63.3	70.0	76.7
新規参入業者の増加	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
大企業の進出による競争の激化	0.0	0.0	3.4	0.0	0.0	3.4	0.0	0.0	0.0

### 3. 卸売業

	R3. 1-3	R3. 4-6	R3. 7-9	R3. 10-12	R4. 1-3	R4. 4-6	R4. 7-9	R4. 10-12	R5. 1-3
需要の停滞	50.0	40.0	25.0	0.0	40.0	40.0	40.0	60.0	40.0
従業員の確保難	25.0	40.0	50.0	60.0	60.0	60.0	40.0	80.0	40.0
事業資金の借入難	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
代金回収の悪化	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	20.0
金利負担の増加	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0
仕入単価の上昇	75.0	80.0	75.0	80.0	80.0	80.0	60.0	40.0	20.0
販売単価の低下・上昇難	50.0	20.0	50.0	20.0	20.0	20.0	40.0	20.0	0.0
人件費以外の経費の増加	25.0	20.0	75.0	40.0	80.0	40.0	80.0	40.0	40.0
人件費の増加	50.0	40.0	25.0	20.0	40.0	40.0	40.0	40.0	20.0
商品在庫の過剰	0.0	20.0	25.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0
店舗・倉庫の狭隘・老朽化	0.0	0.0	0.0	40.0	40.0	0.0	40.0	40.0	0.0
新規参入業者の増加	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
小売業の進出による競争の激化	25.0	20.0	25.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	0.0
メーカーの進出による競争の激化	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0
大企業の進出による競争の激化	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0

#### 4. 小売業

	R3. 1-3	R3. 4-6	R3. 7-9	R3. 10-12	R4. 1-3	R4. 4-6	R4. 7-9	R4. 10-12	R5. 1-3
需要の停滞	37.5	53.3	50.0	26.7	37.5	35.3	26.7	35.7	25.0
従業員の確保難	31.3	46.7	50.0	53.3	37.5	35.3	46.7	14.3	18.8
事業資金の借入難	0.0	0.0	0.0	6.7	12.5	5.9	6.7	7.1	6.3
代金回収の悪化	6.3	6.7	6.3	6.7	6.3	5.9	6.7	7.1	12.5
金利負担の増加	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.7	0.0	0.0
仕入単価の上昇	31.3	53.3	43.8	33.3	56.3	76.5	60.0	57.1	56.3
販売単価の低下・上昇難	6.3	13.3	12.5	6.7	12.5	11.8	20.0	14.3	25.0
人件費以外の経費の増加	12.5	6.7	6.3	20.0	31.3	35.3	26.7	35.7	31.3
人件費の増加	56.3	20.0	31.3	46.7	18.8	29.4	46.7	42.9	50.0
商品在庫の過剰	6.3	0.0	0.0	0.0	0.0	5.9	6.7	0.0	0.0
駐車場の確保難	0.0	6.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
店舗の狭隘・老朽化	6.3	0.0	6.3	6.7	12.5	11.8	13.3	7.1	12.5
消費者ニーズの変化への対応	31.3	26.7	25.0	26.7	12.5	11.8	13.3	21.4	31.3
購買力の他地域への流出	0.0	0.0	6.3	6.7	6.3	5.9	13.3	0.0	6.3
同業店の進出	0.0	6.7	6.3	0.0	0.0	5.9	0.0	7.1	0.0
大型店・中型店の進出による競争の激化	6.3	6.7	6.3	0.0	6.3	0.0	6.7	0.0	6.3

#### 5. サービス業

	R3. 1-3	R3. 4-6	R3. 7-9	R3. 10-12	R4. 1-3	R4. 4-6	R4. 7-9	R4. 10-12	R5. 1-3
需要の停滞	38.5	44.4	33.3	11.8	23.5	23.5	38.9	22.2	18.8
熟練従業員の確保難	38.5	27.8	22.2	23.5	17.6	23.5	22.2	22.2	18.8
従業員の確保難	46.2	38.9	27.8	52.9	64.7	76.5	44.4	55.6	37.5
事業資金の借入難	7.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.3
金利負担の増加	0.0	0.0	5.6	0.0	0.0	0.0	5.6	0.0	0.0
材料等仕入単価の上昇	23.1	27.8	5.6	35.3	52.9	47.1	61.1	38.9	62.5
利用料金の低下・上昇難	7.7	16.7	22.2	17.6	17.6	11.8	5.6	5.6	6.3
人件費以外の経費の増加	30.8	16.7	33.3	29.4	47.1	35.3	38.9	44.4	31.3
人件費の増加	38.5	38.9	27.8	35.3	52.9	47.1	55.6	50.0	50.0
店舗の狭隘・老朽化	23.1	22.2	27.8	29.4	5.9	11.8	5.6	16.7	6.3
利用者ニーズの変化への対応	0.0	16.7	22.2	11.8	5.9	0.0	5.6	0.0	12.5
新規参入業者の増加	7.7	11.1	5.6	17.6	11.8	0.0	0.0	5.6	0.0
大企業の進出による競争の激化	7.7	5.6	5.6	11.8	5.9	5.9	5.6	0.0	6.3